

会 議 録

I. 附属機関等の会議の名称

令和2年度 第1回 松川町地域公共交通対策協議会

II. 開催日時

令和2年6月2日（火） 午前10時00分～10時50分

III. 開催場所

松川町中央公民館 えみりあホール

IV. 出席者氏名

《委員》

宮下智博会長 水野一昭副会長 藤澤洋二委員(代理/堀内郁勇) 片桐実委員 (代理/片桐博)  
西條和男委員 大澤今男委員 小澤文人委員 吉澤良子委員 原節子委員  
芦澤千恵子委員 丹羽克寿委員(代理/松田陽平) 細川容宏委員(代理/二村謙司)  
平賀久則委員(代理/黒河内淳史) 小沢雅和委員 唐木達也委員 高坂敏昭委員  
[欠席：下澤洋貞委員]

《事務局》

久保友二幹事長 小木曾雅彦事務局長 佐々木保事務局員 大澤功治事務局員  
特定非営利活動法人 SCOP/鈴木研究員

V. 非公開の理由（会議を非公開とした場合）

—

VI. 傍聴人の数

5人

VII. 協議事項（公開）

- (1) 令和元年度事業及び決算報告について
- (2) 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について
- (3) 生活交通確保維持改善計画(案)について
- (4) 監査員の選出について
- (5) デマンド運行について
- (6) 小中学校の通学定期券無料化等について

VIII. その他

IX. 会議資料の名称

- (1) 次第及びⅦに係る資料
- (2) [別紙 1] 令和元年度乗車実績
- (3) [別紙 2] 生活交通確保維持改善計画(案)
- (4) [別紙 3] 松川町デマンドタクシー実証運行 実績報告
- (5) [別紙 4] デマンドタクシー運行改善とスケジュール(案)

## X. 審議の概要

### 1. 開会 (水野副会長)

### 2. 会長挨拶 (宮下町長)

〈事務局より説明〉

協議会規約第 7 条により会長が議長となる。

また、委員名 17 名中 16 名の出席により本会議は成立する。

### 3. 協議事項

#### (1) 令和元年度事業及び決算報告について

〈事務局より説明〉

〈監査委員の小澤文人氏より監査報告〉

※質疑・意見なし

**【令和元年度事業及び決算について承認】**

#### (2) 令和 2 年度事業計画(案)及び予算(案)について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし

**【令和 2 年度事業計画(案)及び予算(案)について承認】**

#### (3) 生活交通確保維持改善計画(案)について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし

**【生活交通確保維持改善計画について承認】**

#### (4) 監査員の選出について

会長：令和 2 年度監査委員に、小澤文人委員(松川町商工会長)、西條和男委員(大島地区代表/名子区長)を指名。

**【監査員の選出について承認】**

#### (5) デマンド運行について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし

**【デマンド運行について承認】**

#### (6) 小中学生の通学定期券無料化等について

〈事務局より説明〉

※質疑・意見なし

**【小中学生の通学定期券無料化等について承認】**

### 4. その他

委員：松川町では、交通弱者の方へ、保健福祉課から、1 枚 200 円、1 人年間 19,200 円のひま

わりタクシー券が助成されています。

前年度3月まで、ひまわりタクシー券をお持ちの方がフルーツバスを利用されると、利用の度にバスの運転手がひまわりタクシー券にスタンプを押し、200円券が400円券になるという、バス利用を促すためのサービスを行っていました。

利用者のほとんどの方が高齢者で、一人暮らしの方や、障がいをお持ちの方でしたので、大変好評だと感じていました。利用者からは、飯田市の総合病院を始めとする町外への通院のために交通費がかかるので、大変残念だという声をいただいています。一人暮らしの高齢者には、手元に安心を備えておきたいところもあります。

交通弱者の救済ができる、バス利用者全員を対象とした、新しいスタンプサービスの導入を提案したい。

新型コロナウイルス問題で、全ての需要が落ち込んでいますので、交通崩壊を防ぐ観点からもお願いしたい。

事務局：検討いたします。

## 5. 今後のスケジュール

〈事務局より〉

9月に第2回目を、12月に第3回目の協議会の開催を予定している。

## 6. 閉会（水野副会長）